



⑥



The Third Year

今回は、将来、持続可能な社会の創生に向けて、海外で活躍してみたいというメンバーの声から、国際協力の活動で有名な独立行政法人国際協力機構（JICA）に交渉をしてオンライン取材を実施しました。取材者は、JICAの職員である八星真里子さん。

八星さんは、ご自身も青年海外協力隊としてニカラグアでの活動経験をお持ちで、かつ、現在はJICAの職員として国際協力に尽力されている方です。

そもそも、JICAとは、政府開発援助（日本が国として途上国を援助する機関）として、世界の国々のおよそ7割にもなる、約150あると言われる途上国に向けて国際協力活動に取り組むグローバルな機関です。青年海外協力隊の事業はとても有名ですが、JICAは他にも様々な事業に取り組んでいます。

主な5つは次の通りです。（途上）
 ① JICA海外協力隊事業
 ② 国の企業等の支援事業
 ③ 日本の技術や経験を伝える専門

家の派遣や途上国の研修員・留学生を受け入れる技術協力事業
 ④ 戦争や災害等が起きた際の国際緊急援助事業
 ⑤ 市民による国際協力推進のため
 に市民団体、自治体等と連携したり日本の教育支援にかかる市民参加協力事業
 八星さんは現在、⑤の開発教育支援事業（出前授業や、教員研修）で尽力されています。以下、編集学生たちの質問から八星さんに答えていた大きく形で取材しました。
 編集学生たちの学びを共有いたしました。（山藤）





私は途上国内の環境問題に対す
る認識について意識しながら聞い
ていました。SDGsには途上国
の達成度が高い目標もありますが、
現地ではそれに対し「意識的に
やっているわけではない」という
声が多いそうです。そこで私は、
江戸時代の日本のリサイクル文化
について思い出しました。日本は
その後西洋文化を大きく取り入れ
世界的に発展したと同時に、リサ
イクル文化は薄まっていきました。
これらから私は、途上国の人々に
対し私たちの進んだ技術をただ教
えるのではなく、現地の良さを生



○るーな ・高校1年生

私は、JICAのお話を聞いて
驚いたことは、海外の人は、自分
の意志をしつかりと相手に伝える
ことです。日本人は、相手の意見
に合わせることが多いと私は思い
ます。ですが、相手に合わせると
海外では、人形と一緒にと言われ
るらしいです。このことから、私は
世界を良くするためにも、自分の
意見を言うことは大事なことだ
と思いました。ただ、相手の意見
を聞かないのは、一方通行になる
と思います。なので、これからは、



○ふりん ・高校2年生

その回答は「戻りたいとも思う
が一度日の派遣時と同じことしか
できないと思う。なのでもう少し
経験を積んで現地に根付くことを
行いたい」でした。

私はこの言葉がとても印象的で
した。私なら帰国し教育に携わっ
ている時点で、今の自分ならもつ

かした発展を共に考えていくと
が大切だと感じました。

相手は何を求めているのか、自分
はそれに対して、どう思っている
のかを、相手と自分で対話する
ことを意識していきたいです。



○Kako ・高校2年生





と現地に根付くことができる。と過信してしまいそうだからです。ですが八星さんは、本気で現地のために行動するためには時間をかけてでも自分が成長してからではないと現地に何も根付かないという考え方を持っており、これから大切にしなければならない考え方だと感じました。



○ののは ・中学3年生

「質問と同じくらい大切なことは、自分がその現地で感じたことを、現地の人々に伝えてみることです」これは、「学校の校外学習として、海外や地方に行つた時に、八星さんならどのように学びを深め



○ぼら ・大学3年生

ますか?」という私の質問に対し八星さんが答えてくださった言葉の中の一つです。私は、「学びを深める」「わからないことを質問すること」だと思っていましたが「まず自分が抱いた感想を伝えてみることで、自分の思い込みや勘違いに気づくことができるかもしれませんし、また、そうしてみることで初めて生まれる疑問や質問もあるのではないか」ということを教えてくださいました八星さんの言葉は、とても印象的でした。これから是非、実践していきたいです!!

そして、私が何より感動したのは、八星さんの行動力です。時間大切にしながら、今通り過ぎていくかもしれないチャンスを逃さないよう、行動していきたいと思いました。

私は、「一般企業に勤めて、豊かな企業をさらに利益をあげられるように仕事をする。そのことに自分の人生を使つても良いのか。努力をしても報われない人たちを豊かにするために時間を使いたい」という八星さんの考えを聞いて、自分が就職活動中というのもあって、一度しかない人生を本当に自分でやりたいことに使えるいるかどうかを考えさせられる機会になりました。

そして、私が何より感動したのは、八星さんの行動力です。時間大切にしながら、今通り過ぎていくかもしれないチャンスを逃さないよう、行動していきたいと思いました。

